



最近の15R

先週末の学級日誌を見ると、

▼10月11日（木） ●●

- 1 英 I 速単がレベルアップした
- 2～3 数学 みんなスラスラ解いていた
- 4 地理 バナナはフィリピン産
- 5 地学 あんなに覚えられるのかなあ
- 6 日史 （記入なし）
- 7 体育 MEというものをやっています

今日はこの席で最後の授業でした！ 窓側からは金木犀の香りがするから気分転換になる！ 昼休みは本当にすることがなくなってしまい、後期だなと思う！！ 次の席はどうなるのかな？ お楽しみに！！

*

昼休み後の日本史（6限）の授業内容の欄が空欄だったことから、記入者に意識があったのかどうか極めて疑問である（笑）が、季節の移り変わりや後期になったことの実感、席替えのことなどが触れられていて、最近のクラスの様子がよく分かる日誌である。ちなみに、「金木犀（キンモクセイ）」は、日誌にも漢字でちゃんと書かれていて立派である。

「後期だなあと思う」というのを古文に訳すと、「後期なりけり」であって、詠嘆の「けり」の用法にぴったりである。

8日（月）の学校公開日に日には、見学にいらした方に感想を書いていたが、15Rをご覧になった方々の感想を見ると、

○休み時間と授業が始まった時の転換がはんばない。（中学生男子）

○全員が辞書を引いたりして、まじめに取り組んでいました。（中学生保護者）

○女子のテニスを見ましたが、皆さん仲がよさそうで楽しそうでした。（中学生保護者）

○板書や質問など、工夫がこらされており、しっかりした授業だと思いました。（中学生保護者）

○分かりやすかった。（中学生女子）

といった感想が書かれていた。15Rの月曜日午前中は、2～3時間目が体育、4～5時間目が英語Iと、2時間連続の授業が2種類だけだったので、この二つの授業の感想しかないのが残念だったが、まあ、どれもイイ評価の感想ばかりだったので、ちょっと安心。最初の中学生男子の感想の「転換」ということは大切なことだから、英語だけでなく、古典でも数学でもどの科目でも、チャイムが鳴ったらサッと授業に入れるように心がけよう。

*

日誌の中に「昼休みは本当にすることがなくなって」とある。ここをうまく活用する工夫をしよう…と書きたいところだが、こういうノンビリした時間を持つことも大切かも知れない。後期の学級タイムでは、進路について考えることも増えるから、そういったことについて友だちと話し合うことも大切だろうし、5分～10分くらいの仮眠を取るといってもイイかも知れない。もちろん、小テストなどの勉強でなかなかできない「読書」の時間として活用するのもイイだろう。新しい席での後期の生活を充実させてほしいものだ。